

# 第2次「福岡市水道中期経営計画」を策定しました



水道局では、基本理念「みなさまから信頼される水道～安全で良質な水の安定供給～」に基づき、取り組むべき4つの施策目標を定めた基本計画である「福岡市水道長期ビジョン2028(平成29～令和10年度)」を平成29年2月に策定しています。

この長期ビジョンの実施計画として、4年毎に「中期経営計画」を定めることとしており、この度、**第2次「福岡市水道中期経営計画」(令和3～6年度)を策定いたしました。**第2次計画では、第1次計画の振り返りに加え、水道事業を取り巻く環境の変化等を踏まえ、長期ビジョンの目標達成に向け、以下の3つを目指す姿として、各事業を着実に推進していきます。

〈第2次「福岡市水道中期経営計画」の位置づけ〉

H29 (2017)	H30 (2018)	R元 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R9 (2027)	R10 (2028)
福岡市水道長期ビジョン2028											
第1次「中期経営計画」				第2次「中期経営計画」				第3次「中期経営計画」			

## 第2次「中期経営計画」で目指す3つの姿

<b>1</b>	<b>たくましい水道</b> ～ゆるぎない信頼・確固たる安全と安心～	施設の強靱化や災害応急体制の充実などに取り組みます	<b>ICT技術の活用で目指す「水道ICTの3つの柱」</b> <ul style="list-style-type: none"> <li><b>柱1</b> 事業運営のスマート化 ～最小の経費で最大の効果を実現～</li> <li><b>柱2</b> アセットマネジメントの推進 ～維持管理や施工管理を効率化～</li> <li><b>柱3</b> お客さまサービスの向上 ～お客さまの利便性や満足度を向上～</li> </ul>
<b>2</b>	<b>つながる水道</b> ～未来へつながる・お客さまとつながる～	経営の効率化や積極的な情報発信などに取り組みます	
<b>3</b>	<b>しなやかな水道</b> ～変化に柔軟に適應・スマートな運営～	ICT技術の積極的な活用などに取り組みます	

## 令和3年度の主な取組みと予算額

<p><b>施策目標 1</b> 水の安定供給と節水型都市づくりの推進</p> <p>将来にわたり、安定的に水道水を供給するとともに、限りある水資源を有効に活用します。 〈主な取組み〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><b>配水管の整備</b> 99億4千万円 ● 配水管の更新(約45km)や新設</li> <li><b>浄水場の再編</b> 65億1千万円 ● 乙金浄水場の増強整備、高宮系送水管の新設 等</li> <li><b>給水管の漏水対策</b> 5億9千万円 ● 給水管の漏水応急修理 等</li> </ul>	<p><b>施策目標 3</b> 危機管理対策の推進</p> <p>より災害に強い水道を目指して、多様なリスクに迅速かつ的確に対応します。 〈主な取組み〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><b>耐震ネットワーク工事の推進</b> 6億1千万円 ● 収容避難所などへの管路の耐震化</li> <li><b>重要施設の耐水化</b> 2千万円 ● 水道局庁舎耐水化工事の設計 等</li> <li><b>危機管理体制等の充実</b> 2千万円 ● 給水基地の注水設備更新 等</li> </ul>
<p><b>施策目標 2</b> 安全で良質な水道水の供給</p> <p>全てのお客様に安心してお使いいただける水道水を提供します。 〈主な取組み〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><b>水源かん養林の整備</b> 3千万円 ● 水道局が所有する市内水源かん養林を整備(間伐 等) ● 市外の市関連ダム周辺の水源かん養林の整備を支援</li> <li><b>水質管理の充実</b> 1億円 ● 水質検査機器の更新、精度の高い水質検査の実施 等</li> <li><b>給水栓における水質保持</b> 2百万円 ● 小規模貯水槽設置者への管理に関する啓発資料の送付 ● 直結式給水の普及促進 等</li> </ul>	<p><b>施策目標 4</b> 安定経営の持続</p> <p>将来にわたり、安定経営を持続させ、経営の基盤となる水道技術を確実に次世代に継承していきます。 〈主な取組み〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><b>積極的な情報提供</b> 2千万円 ● 広報紙「みずだより」の発行、水道事業紹介動画の作成 等</li> <li><b>水道ICTの推進</b> 1億3千万円 ● 水道料金系システムの再構築 ● ICT技術を活用した水道施設の維持管理等の検討、検証 等</li> <li><b>国際貢献活動</b> 3千万円 ● JICA等と連携した海外諸都市への技術協力 等</li> </ul>

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



## SDGs達成のための取組み

SDGs(Sustainable Development Goals)とは、「誰一人取り残さない」持続可能な社会を実現するために、2015年の国連サミットで採択された、2030年を期限とする17の国際目標です。

福岡市では、経済的な成長と安全・安心で質の高い暮らしのバランスが取れたコンパクトで持続可能な都市づくりを進めることにより、SDGsの達成に取り組んでおり、水道局においても、安全で良質な水道水を安定的に供給していくため、水道事業の各施策を推進する中で、SDGsの達成に資する取組みを推進しています。上記の「令和3年度の主な取組みと予算額」では、各施策に対応するSDGsのゴールを掲載しております。

